

## 研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)		
1	研究課題名	重症手根管症候群に一次的再建は必要か．第一報：Semmes-Weinstein monofilament test と主観的評価の短期術後成績からの検討
2	研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団唱和会 明野中央病院 研究責任者 形成外科・手外科 医師 大久保ありさ 研究分担者 整形外科 理事長 中村英次郎、作業療法士 柳井弘貴、作業療法士 甲斐竜太、作業療法士 熊谷綱太、作業療法士 清原貴明、作業療法士 郷司実花
3	研究期間 調査期間	研究期間 開始：委員会許可後 ～ 終了：2022年5月31日 情報等調査期間 開始：2020年10月1日 ～ 終了：2022年4月30日 但し記載の研究期間終了後も継続する場合は、研究期間延長の申請を行う予定です。
4	研究の背景・目的 ・意義・方法等	2020年10月から2022年4月までに手根管症候群に対して手術を行った患者について、術前評価、術式および術後経過について解析し、重症手根管症候群の術後経過を検討し、母指対立機能の一次的再建の必要性について検討します。対象は、記載の情報等調査期間中に、手根管症候群手術を行った患者とします。対象患者の手術記録、記録写真・動画、カルテ記録、画像診断、生理機能検査、精密機能検査を過去に遡って調査します。検討項目は年齢、性別、既往歴、罹患期間、神経伝導検査結果、術式、手術記録、臨床写真・動画、精密機能検査結果とし、個人が特定される情報は含みません。
5	研究の対象 となる方	2020年10月1日～2022年4月30日の間に、当院において、手根管症候群に対して手術を受けた方。
6	試料・情報等の 利用目的、利用方法	重症手根管症候群の母指対立機能の一次的再建の必要性について、当院の症例の解析を行い、その効果について検討し、学会および論文にて発表します。
7	研究に用いる試料・ 情報の種類（項目）	利用する情報は、手術記録、記録写真・動画、カルテ記録、画像診断、生理機能検査、精密機能検査です。個人が特定されるカルテ番号、生年月日などは情報から切り離して使用します。
8	試料・情報を利用 する者の範囲	上記2と同じ範囲の者
9	試料・情報の 管理責任者	上記2に示した研究責任者
10	計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11	その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12	お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 連絡先 所属：形成外科・手外科 名前：大久保ありさ（研究責任者） 住所 大分県大分市明野東 2-7-33 電話 097-558-3211 FAX 097-503-1324

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。